



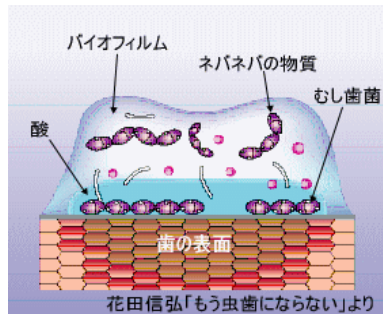
## バイオフィーム&PMT C

No.26

### バイオフィームってご存知ですか？

歯の表面は、汚れていないようでも電子顕微鏡レベルで見ると色々なものが付いています。

むし歯菌や歯周病菌などの悪玉菌は、自分達が歯の表面にくっついていようとノリ状のネバネバした物質を作ります。更に、自分達の身を守るためにバリアー状になっています。(台所や風呂の排水溝周りのネバネバしたものと言えばわかりやすいでしょうか?)



バイオフィームは、ネバネバで接着面に強固に付着して、その下に存在する細菌・バクテリア等の増殖に良い環境・温床を与え、それにより局所的・全身的抗生物質、抗微生物薬剤に対して強い抵抗性をもたらします。

歯科的に解釈すると、簡単に歯磨きでは除去できないし、抗生物質を飲むだけでむし歯菌を除菌することやデンタルリンスで洗い流すことが出来ない事を意味しています。

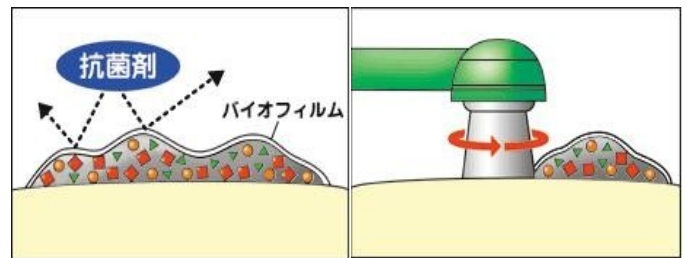
細菌は酸性 (pH5.5以下) 状態が好きで、磨き残しやすい場所→歯と歯の間、歯と歯ぐきの境目、治療で詰めた物や被せた物の周り、差し歯や義歯のつなぎ目や隙間などで、唾液の影響を受けにくい所に増殖するので余計に厄介と言えます。

この悪さをするバイオフィームを感染源と捉え、専門家により機械を使用してきれいに剥がしとり (通称：PMT C=Professional Mechanical Tooth Cleaning)、フッ素等を効果的に使用し個別のリスクを考えて予防管理をしていくことが現在では良いとされています。(自宅での手入れは当然、必要です。)

### PMT Cってどんな事するの？

簡単に説明すると、バイオフィームを専門家(Professional)により機械を使用して(Mechanical)歯(Tooth)の表面から綺麗に剥がしとる(Cleaning)、ということなんです。

むし歯は菌の量や能力、唾液の量や酸を緩衝する力、食物の種類、食生活、生活習慣、歯の形状などが複雑に絡み合っただけで起きる病気であり、1つの方法ですべてを解決する予防法はありません。ですから、個々に応じた予防法を組み合わせたりしていくのですが、一番ベースとなるのがこのPMT Cを主体としたものなのです。



### 実際の術式は？

- 1、**プラークの染め出し**  
実際に色をつけてみて磨き残しのある場所を確認してもらいます。
- 2、**清掃、研磨**  
研磨ペーストを塗布し、歯の外側面、隣接面、咬む面を色々な器具を使い清掃、研磨していきます。  
歯が削れる事はないですが、歯肉の近くまで触りますので出血することはありますが痛みはありません。
- 3、**洗浄**  
お口に残った研磨剤等を洗い流します。
- 4、**フッ化物などの塗布**  
バイオフィームのない状態でフッ素を塗れば効果は絶大です。塗布後は、30分から1時間飲食を避けていただくようになります。

